

令和七年

第八十七回謙慎書道会展出品規程

第一会場

上野公園 東京都美術館

会期

令和七年三月十八日(火)より三月二十三日(日)まで

第二会場

池袋サンシャインシティワールドインポートマートビル四階展示ホールA

会期

令和七年三月十六日(日)より三月二十二日(土)まで

評議員・公募

◆応募資格 令和六年四月一日現在、満十五歳以上とする。(平成二十一年四月一日までにお生まれの方)

〈漢字・かな〉

作品

漢字・かな・調和体は左の仕上り寸法とし、額装とする。

G、一尺六寸(四八センチ)×五尺六寸(一七〇センチ) 縦・横自由

H、三尺(九一センチ)×三尺(九一センチ)

I、三尺五寸(二〇六センチ)×二尺五寸(七六センチ) 縦・横自由

J、四尺(二二センチ)×二尺(六一センチ) 縦・横自由

○ 帖・卷子は横十三尺(三九四センチ)×縦一尺三寸(三九センチ)以内、帖の見開きは七〇センチ以内

〈篆刻〉

作品

規定寸法内に数顆押印することができる。(原印は出品不要)

仕上がり寸法は横一尺(三〇センチ)×縦一尺三寸(三九センチ)とし、必ず額装とする。

出品料

○ 評議員(無鑑査) 〓 一五、〇〇〇円(年会費五、〇〇〇円を含む)
○ 公 募 〓 一〇、〇〇〇円

【満十八歳以上満二十歳以下】誕生日が平成十五年四月二日～平成十八年四月一日まで

○ 評議員(無鑑査) 〓 一〇、〇〇〇円(年会費五、〇〇〇円を含む)

○ 公 募 〓 五、〇〇〇円

【満十五歳以上満十七歳以下】誕生日が平成十八年四月二日～平成二十一年四月一日まで

○ 公 募 〓 三、〇〇〇円

注意① 右出品料減額対象の新規出品者は、生年月日を証明できる書類のコピーを事務局へ提出の上、出品票を請求する事。

注意② それぞれ出品票が異なりますので、ご注意ください。

【注】① 出品は一人一点・各部にまたがって出品することはできない。

② 審査は年齢にかかわらず、同等に行なわれます。

褒賞

西川賞
青山賞
梅花賞
春興賞
理事作品

推薦顧問賞
特選謙慎賞
秀逸賞
褒状
評議員作品
公募作品

役員

作品

○ 一、漢字・かな・調和体の出品は額装とする。
顧問、会長、副会長、総務、理事長、副理事長、事務局長、副事務局長

本年度当番審査員及び日展準会員以上の仕上がり寸法

イ、三尺(九一センチ)×八尺(二四二センチ)縦・横自由

ロ、五尺(二五二センチ)×五尺(一五二センチ)

ハ、四尺(二二二センチ)×六尺(一八二センチ)縦・横自由

○ 非当番審査員の常任理事、協賛会員、理事の仕上がり寸法

A、二尺(六一センチ)×八尺(二四二センチ)縦・横自由

B、二尺六寸(七九センチ)×六尺(一八二センチ)縦・横自由

C、二尺八寸(八五センチ)×五尺七寸(一七三センチ)縦・横自由

D、二尺三寸(七〇センチ)×七尺(二二二センチ)縦・横自由

E、四尺(二二センチ)×四尺(二二センチ)

F、三尺五寸(一〇六センチ)×四尺五寸(一三六センチ)縦・横自由

【註】理事は評議員・公募と同じ仕上がり寸法も可とする。

一、帖・卷子の仕上がり寸法は横一三尺(三九四センチ)×縦一尺三寸(三九センチ)以内。
帖の見開きは七〇センチ以内とする。

一、篆刻の出品は額一点。但し、同一印箋内の類数は制限しない。

仕上がり寸法は横一尺(三〇センチ)×縦一尺三寸(三九センチ)とし、必ず額装とする。

特別賞選考委員は第二会場(サンシャインシティワールドインポートマートビル四階展示ホールA)へもご出品いただきます。
作品寸法は 半折 $1/2$ または $1/3$ 縦・横自由。

出品料

常任理事以上 六〇、〇〇〇円
協賛会員 六〇、〇〇〇円
理事 二〇、〇〇〇円

※年会費として常任理事以上・協賛会員六〇、〇〇〇円、理事三五、〇〇〇円は別途納入済み。
尚、評議員の年会費は展覧会に出品の際、出品料と共に納入。

陳列区分

第一会場
 (都美術館)
 顧問・会長・副会長・総務・理事長・副理事長・事務局長・副事務局長
 常任理事・協賛会員・理事・評議員作品

第二会場
 (サンシャイン)
 公募作品

※ 特別賞選考委員の小作品

謙慎展指定表具店一覧表

佐久間 太熙 堂	〇三一三八四四一―一三五三	〒一一一〇〇四二	台東区寿一―一八一―一〇
湯山 春峰 堂	〇三一三四五一―一六〇〇二	〒一〇五―〇〇一四	港区芝一―十二―九
祥雲 堂	〇三一六八〇八一―一五九五	〒二三四―〇〇八八	江戸川区西葛西五―一〇―三五 三階
大玄 堂 本店	〇五八二―七七一―二六六二	〒五〇〇―八二八九	岐阜市須賀五―七
永山 雄山 堂	〇三一三八七二―四〇二四	〒一一一―〇〇二三	台東区橋場二―一三一―十七
香葉 堂	〇五五―二六三一―六二六二	〒四〇六―〇〇四六	山梨県笛吹市石和町東油川一―二―十四
川口 春霞 堂	〇五二―四四四―八〇二四	〒四九七―〇〇二二	愛知県あま市七宝町下田四反割二
東洋 額装 堂	〇三一六八〇七―一六四五	〒一一六―〇〇二二	荒川区東尾久八―二五―十四
晩成 堂	〇三一六八〇七―二四二四	〒二二〇―〇〇二二	足立区青井二―一六―九―一〇三
藤和 額装 堂	〇四五―八三三―一五二七三	〒二三四―〇〇五四	横浜市港南区港南台七―五一―一二
遊美 堂	〇四二―二〇七―一―一三一	〒一八九―〇〇二二	東京都東村山市萩山町四―九―三五
牧野 商会	〇三一三八三二―七七一三	〒一一〇―〇〇二六	台東区台東一―三―一二
栢美 洞	〇三一三三八―一三九四一	〒一六四―〇〇〇一	中野区中野五―三〇―一六
光琳 洞	〇三一三六七五―〇六六〇	〒一三四―〇〇八四	江戸川区東葛西四―十二―一八
キヨ 和美術部	〇四三―二九八―一五三五一	〒二六二―〇〇〇三	千葉市花見川区宇那谷町一五〇三―一六

審 査 員														審 査 進 行	審 査 副 主 任	審 査 主 任	審 査 顧 問		
伊藤新川	石丸曉風	池田光遊	池田薫秀	飯田晋川	飯田善一	有馬花嵐	有岡郊崖	荒木友梅	天ヶ嶋翠蘭	朝平霞山	浅野彩歩	秋元貞治	青山濤伯	青柳祥雲					
上小倉積山	金子轍史	片根弘園	梶山盛涛	恩田静月	小野蹊泉	大橋啓翔	大塚見山	江原玄光	江上龍祥	植松龍慈	植松真由美	岩佐昌宏	今田昌三	井上泰三	岩井秀樹	高木聖雨	角元正燦	高木聖雨	新井光風
佐藤柚処	佐藤美風	佐藤青園	佐藤慶雲	桜井宗翠	坂牛静心	古木青翰	幸喜洋人	小池功逸	久保妍山	国井泰雪	工藤聖泉	工藤俊朴	木村芳山	菊地香亭	角元正燦	牛窪梧十			樽本樹邨
田代香桃	竹山昶伯	竹内藍山	竹内清泉	田口菁輝	高橋麦子	鈴木玉翠	鈴木曉山	鈴木赫鳳	鈴木汪慶	菅野翠涛	下田杏華	下川蒼田	下川志能	重本天空	牛窪梧十				鈴木春朝
橋本汀華	萩野展山	西島鳳泉	成瀬恵苑	中村晴月	中村海洞	中野玉英	中谷貴美子	仲田真弓	鳥居竹泉	富永蘇泉	歳森芳樹	研山照青	寺尾碩雲	塚越桃香	和中簡堂				田中節山

特別賞選考委員

牛 植 岩 井 市 石 有 新
 窪 松 村 上 澤 坂 岡 井
 梧 龍 節 清 静 雅 郊 光
 十 祥 廬 雅 山 彦 崖 風

師 鬼 河 梶 角 岡 大 海
 田 頭 西 山 元 野 橋 野
 久 翔 樸 夏 正 楠 洋 濤
 子 雲 堂 舟 燦 亭 之 山

歲 寺 樽 田 高 関 鈴 鈴
 森 岡 本 中 木 吾 木 木
 芳 棠 樹 節 聖 吾 春 赫
 樹 舟 邨 山 雨 心 朝 鳳

山 柳 松 平 日 中 内 内
 口 清 形 賀 林 藤 藤
 啓 濤 秀 野 落 望 富
 山 雪 仙 逸 琢 風 山 卿

山 口 耕 雲
 吉 澤 大 淳
 綿 引 滔 天
 和 中 簡 堂

(三十六名)
 (五十音順)

北 河 大
 村 西 西
 鐘 樸 正
 石 堂 容

土 野 辻
 方 中 敬
 囂 穎 齋
 々 僊 齋

師 堀 日
 岡 内 比
 素 青 妃
 山 巒 扇

山 本 山 疊

(篆刻一〇名)

清 久 榎
 水 保 田
 春 美 祥
 蘭 由 風

野 末 清
 平 常 水
 壽 照 澄
 紫 子 江

溝 船 藤
 口 久 澤
 紅 保 順
 蘭 棠 苑 子

若 月 久美子
 (かな一〇名)

平 平 平 日 日
 松 松 形 野 賀
 千 春 精 蒼 野
 惠 麗 逸 洲 琢

松 松 松 松 松
 原 林 島 清 浦
 香 美 魏 秀 龍
 雪 蕉 山 仙 坡

山 森 南 三 松
 際 山 裕 岡 本
 雲 南 之 龍 采
 峰 斗 岳 岳 耿

吉 山 山 山 山
 葉 中 下 口 口
 玉 桂 竹 大 啓
 洋 山 翠 夢 山

米 澤 東 籬
 渡 部 英 子
 (漢字九十七名)

※種々のご連絡・お問合わせ等はすべて事務局宛にお願い致します。

(平日 一〇時～五時 土・日・祝休)

※住所及び姓号など変更の場合は早急に書面をもって事務局宛ご連絡下さい。

謙 慎 書 道 会

本 部
事 務 局
事 務 所

〒177-0035 東京都練馬区南田中一―二―八 (高木方)
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋三―二―四 UNOビル四階

TEL(〇三)三三二二一―一三六
FAX(〇三)三三二二一―一三八

